

経営陣等と株主との対話の実施状況

項目	補足説明	代表者自身による説明の有無
ディスクロージャーポリシーの作成・公表	<ul style="list-style-type: none"> 当社は、情報開示に対する基本的考え方をまとめた「ディスクロージャー・ポリシー」を制定し、当社ホームページ等において公表しています。 	
個人投資家向けに定期的説明会を開催	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ内に個人投資家向けのページ「個人投資家の皆さまへ」を設け、IRに関する情報を集約することでユーザーリティの向上を図っています。 2025年度には、CEOによる個人投資家向け会社説明会をオンライン形式で1回、CFOによる個人投資家向け及び株主向け会社説明会をそれぞれ対面形式及びオンライン形式で1回ずつ、IR室員による会社説明会をオンライン形式で1回実施したほか、個人投資家の統合報告書理解促進のための解説動画を1本作成し、延べ約18,240名（オンデマンド動画視聴者数も含む）が参加・視聴しました。 四半期決算発表日に開催するアナリスト・機関投資家向けの決算電話会議の様態をインターネット（当社ホームページ上）でライブ中継し、その後6ヶ月間にわたり録音配信を行っています。また、決算発表時の兜クラブでの記者会見の様子（プレゼンテーションのみ）をYouTubeでライブ配信しています。 CEOによる経営戦略説明会の様態を録画し、後日インターネット配信を行っています。 	有
アナリスト・機関投資家向けに定期的説明会を実施	<ul style="list-style-type: none"> 四半期決算発表日に開催するアナリスト・機関投資家向け電話会議を、日・英同時通訳で実施しています。また、決算発表時の兜クラブでの記者会見の様子（プレゼンテーションのみ）をYouTubeでライブ配信しています。 5月と11月にCEOによる経営戦略説明会及び経営戦略の進捗説明会を開催しています。 2026年2月には、CEO及び社外取締役・指名委員長によるトップマネジメントIRミーティングを開催しました。 また、非財務情報の理解促進のため、2025年12月～2026年1月にかけてESGをメインテーマにした個別面談を行いました。 2025年度は、国内外の機関投資家・アナリストとの個別面談を延べ337件実施しました。 	有
海外投資家向けに定期的説明会を開催	<ul style="list-style-type: none"> 四半期決算発表日に開催するアナリスト・機関投資家向け電話会議を、海外投資家用に日・英同時通訳で実施しています。その後6ヶ月間にわたり英語での説明について録音配信を行っています。 5月にCEOによる経営戦略説明会を開催しており、海外機関投資家向けに、英語の吹き替え動画を作成し、当社HPで配信しています。 英語版の統合報告書解説動画を作成し、当社HPで配信しています。 CEOによる海外IRを年2回ほど、CFOによる海外IRを年4回ほど実施しています。 2025年度は、海外拠点の投資家との個別面談を延べ157件実施しました。 	有
株主・投資家との対話の主な対応者	CEO、CFOを中心に、経営企画部（IR室、法務課）、サステナビリティ推進部、人事部、取締役会室等	有

経営陣等と株主との対話の実施状況

項目	補足説明	代表者自身による説明の有無
対話を行った株主・投資家の概要と、対応者の担当分野	<p>(2025年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株主総会 来場302名、ライブ配信視聴者215名 ・機関投資家・アナリスト向け説明会：8回開催 ・機関投資家・アナリストとの個別面談件数：国内外で337件 ・対応者は、アクティブ投資家中心に、アナリスト、ファンドマネージャー、ESG担当者等 うち、海外拠点の投資家 157件 ・個人投資家向け説明会 4回開催 	
対話の主なテーマや株主の関心事項、特に気づきが得られた対話や、経営陣等の説明により株主の理解を得られた事例	<ul style="list-style-type: none"> ・中期経営計画で掲げたグループKPI達成に向けた具体的な道筋 ・次期中期経営計画を含む中長期の成長戦略に対する期待及び課題認識 ・経営戦略全般（部門別戦略、キャピタルアロケーション、デジタル戦略） ・収益性及び業績の安定性向上に向けた取り組み（ベース利益、部門別ROE、コスト・コントロール） ・株主還元、成長投資（オーガニック及びインオーガニック） ・サステナビリティ関連（人的資本、コーポレート・ガバナンス、環境対応）等 	
対話において把握された株主の意見・懸念の経営陣や取締役会に対するフィードバックの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・株主、機関投資家、アナリストの皆様からのご意見・ご懸念・ご要望等は、定期的に経営陣及び取締役会、関係本部にフィードバックしています。 	
対話やその後のフィードバックを踏まえて取り入れた事項	<ul style="list-style-type: none"> ・経営戦略や資本政策等の立案に加えて、説明会資料等の情報開示に役立っています。 <ul style="list-style-type: none"> -適切なコストコントロールによる経費マネジメントに関する開示 -キャピタルアロケーションの考え方に関する開示 -資産導入の推移及び増加の背景に関する開示 -成長投資を通じた新規ビジネスによる効果に関する開示 	
IR資料のホームページ掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・当社では、投資家、アナリスト、取引先または株主その他ステークホルダーが適切に当社の状況を理解、評価できるよう、決算情報、決算情報以外の適時開示資料、有価証券報告書又は四半期報告書、会社説明会資料、コーポレート・ガバナンスの状況、株主総会の招集通知、統合報告書、一部の業務情報についての四半期データ、その他会社情報などをホームページに掲載しています。 https://www.daiwa-grp.jp/ ・英語版のホームページを作成し、日本語版ホームページに準じた対応を行っています。 https://www.daiwa-grp.jp/english/ 	
IRに関する部署（担当者）の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・IRに関する業務を行う専門部署として「経営企画部IR室」を設置し、専任担当者を置いています。 ・IR担当役員は常務執行役の吉田 光太郎です。 ・IR事務連絡責任者は経営企画部IR室長の中村 加奈です。 	